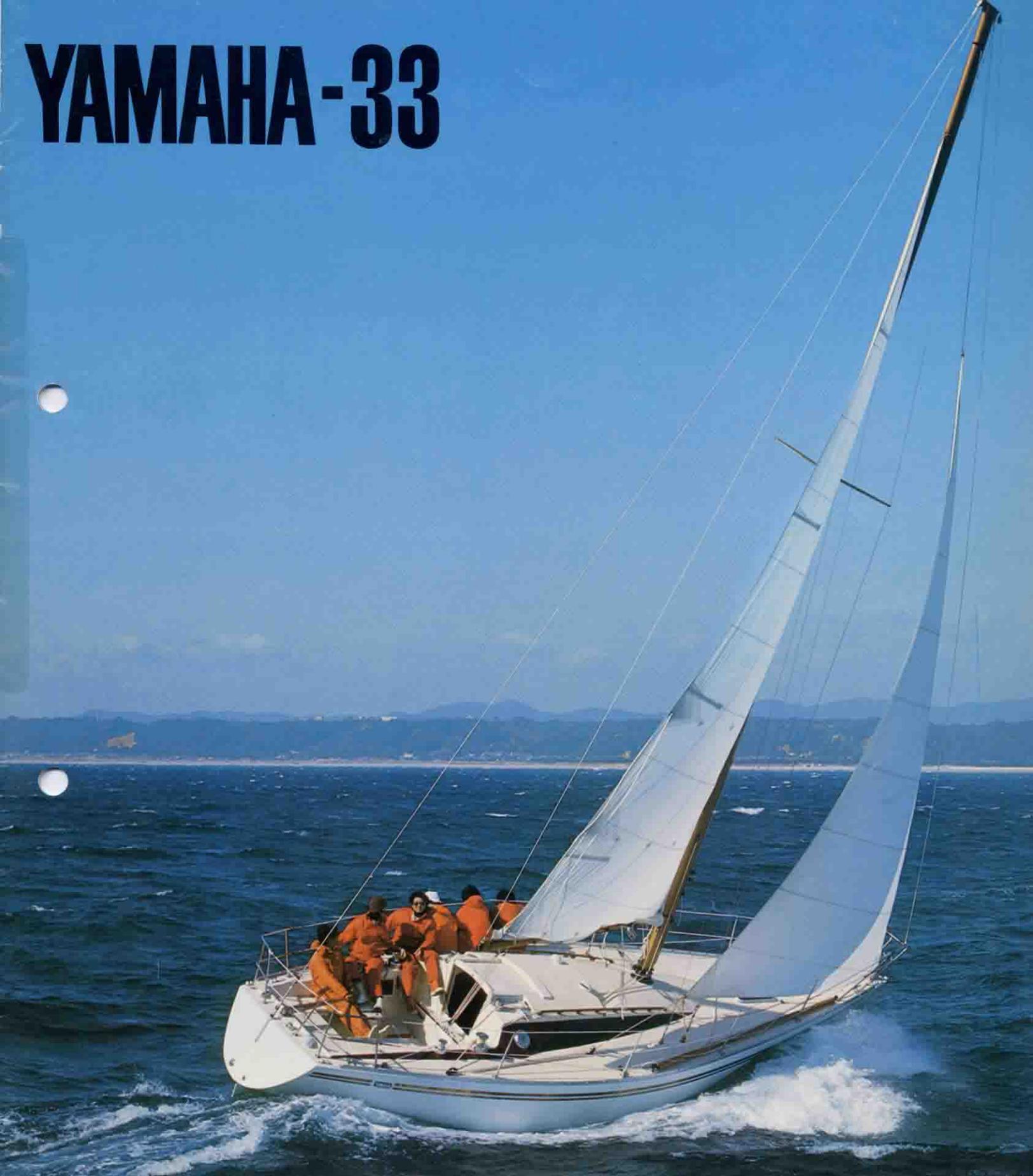


YAMAHA-33



オールラウンドな
スリークォータートン
YAMAHA-33

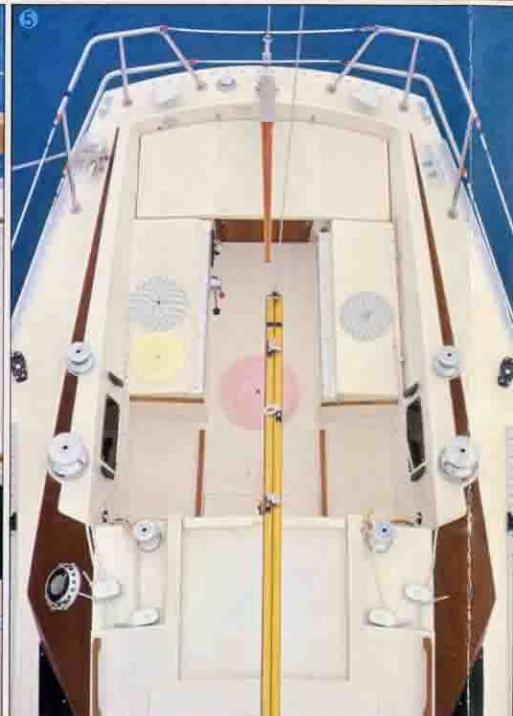
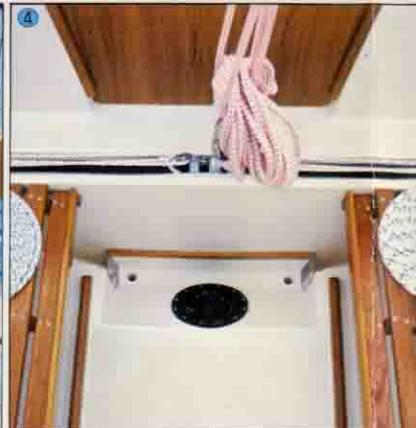
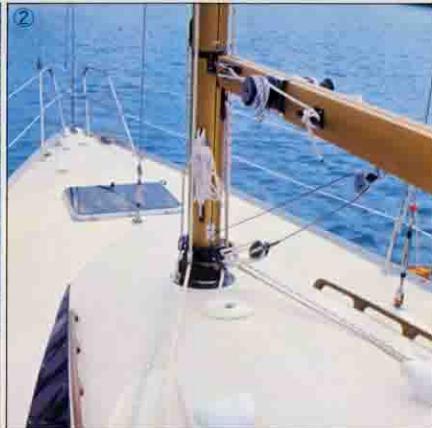
海を知り、風を知った男たちは、いつの間にかセーリングの世界の虜になる。そしてつねにより速く、より機能的なより快適な居住空間をもつクルーザーを追い求めはじめる。

ヤマハ-33、レース派の熱望にも、ディクルーザー派の強い期待にも応えるオールラウンドクルーザーの登場です。数々のレースで打ちたてた輝かしい実績と、ヤマハセールボートシリーズをつくり続けてきた技術が、細部にまで行きとどいたスリークォータートンです。実戦で築きあげてきた性能は、微風に敏感。中風と強風にはパワフル。いかなる風にも対応して、低速域から高速域まで安定した走りを発揮します。キャビンは、レース時、くつろぎのひととき、レースの反省会など使用状況や仲間の数に合わせて、3タイプに使われます。操作は簡単。その場に適した空間を、自在につくりだせます。木調とシートのオレンジがシックに調和したインテリアカラー。ダイネットイー、ギャレー、ナビゲータースペースなどの機能的なレイアウト。ゆったりとしたヘッドルーム。整理整頓のしやすい豊富な収納場所。限られた空間の隅々まで海の生活を考慮したキャビンです。海を知った、風と戦った男たちの心意気が、ヤマハ-33のコックピットに、デッキに、キャビンに躍動する……。





鋭く伸びる帆走性能を引き出す
シンプルでスリムな船型。
機能的なデッキとコックピット。



微風・軽風時には、大きなセール面積と細めにとった水線幅が、わずかの風も逃さず滑らかな走りを発揮。中風・強風時にはやや軽めの排水量と長い水線長から、ぐんぐんと加速を増す走りっぷり。風を選ばない帆走性能を誇っています。船型は深めのV字型を基本に、小さめのタンブルフォームを採用。デッキ面とキャビンスペースを広く確保しました。高いアスペクト比のバラストキールとセールプランはクローズホールドでの高性能を期待できます。コックピットとデッキは、クルーワークを重視した

① **アンカーウェル**…27kgまでのアンカーと、アンカロープを格納できます。

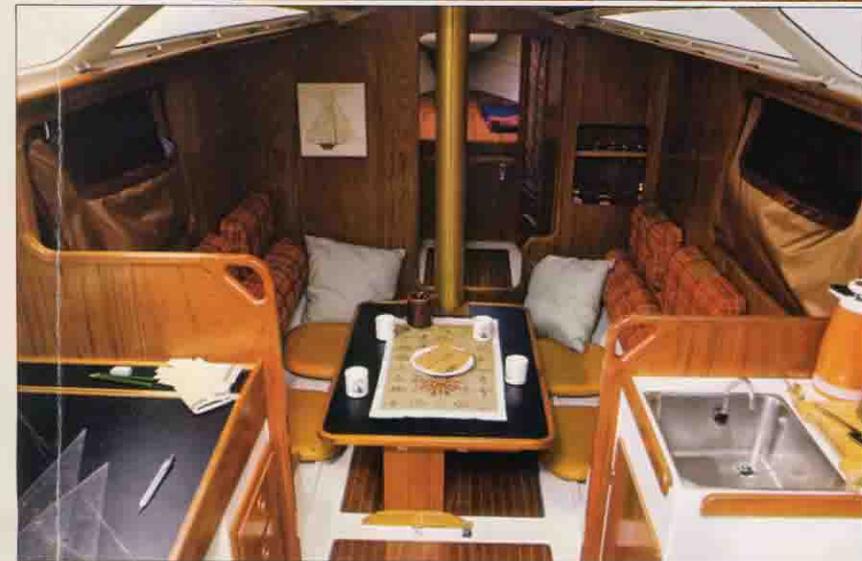
スカイライトハッチ…650mm×700mmの広い開口部。キャビンへの十分な採光を確保します。またセールなどの出し入れも容易です。

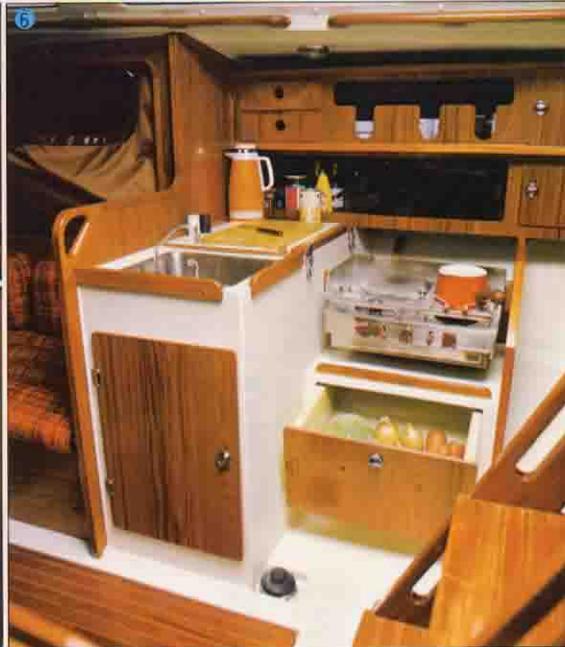
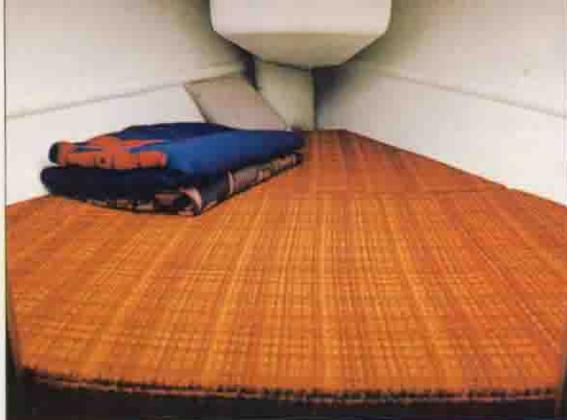
② **マスト**…スルーデッキ、インナーハリヤード方式を採用。耐蝕アルミ製です。**ブーム**…リーフが素早くできるスラブリーフ式。ブームリフト付です。

③ **ウィンチ類**…バーロー社製のジブシートウィンチ(#27)・スピニングウィンチ(#22)・ハリヤードウィンチ(#18)[以上

④ **ビルジポンプ**…手動式を標準装備。オプションで電動式も可能です。

⑤ **コックピット**…実戦の経験が生かされた、シンプルで機能的なレイアウト。ハリヤード類はすべてデッキ下を通してコックピットへ集中リードしました。クルーワークの効率を考えた設計です。あらたに脱着可能なエキストラシートを採用しました。のんびりとしたクルージング時には、ノーマルコックピットとして使用。レース時にはエキストラシートをはずし戦闘的なT型コックピットへ。使用状況に応じて使い分けられます。





戦いの場に、くつろぎの場に
限られた空間を
思いのままに使えるキャビン。

シビアなレース時に要求される機能とシンプルさを発揮する戦いの空間から、ディクルージング・停泊時に望まれる落ち着いた心安まる空間へ…ヤマハ33のキャビンは3タイプに使いわけ可能です。テーブルとパイプ式セティバースをセットすると、オーソドックスな居住空間へ、くつろげます。テーブルを降し、セティバースを折りたたむと広いフロアへ、多くの仲間が集まっても座りきれます。テーブルも取りはずすとセールロッカーへ、戦う男たちの空間が誕生します。ボトルホルダー、ドロー、収納ネットなど多くの収納場所をうまく確保し、煩雑になりがちなキャビンを、つねに整理しやすいよう配慮しました。

- ① **パウバース**…2名分のVバースを用意しました。スカイライトハッチからの採光も充分な明るいスペースです。
- ② **エンジンルーム**…重量バランス、レーティングメリット、メンテナンスなどを考慮し、パウバース下に配置しました。
- ③ **ハンギングロッカー**…木目で統一された、広くシックなロッカーです。
- ④ **化粧室**…洗面台、マリントイレを装備したコンパクトなスペース。
- ⑤ **キャンバスウォール**…ヤマハ33に初めて取り入れた、新しいセールポートインテリアへの試みです。すべてのバースに設けられ、ヒール時に人体の移動にフィットして、包みこむように抱きとめ多少の時化のときでも安眠できます。

- ⑥ **ギャレー**…コンパクトなL型のレイアウト。ハルサイド下に2つのドロー、ディッシュホルダー下にアクリル引き戸つき戸棚、ストーブ下に大型のドローなど収納場所がふんだんにあります。
- ⑦ **ナビゲータースペース**…チャートをいっぱいに広げられる1,000mm×800mmのデスク、しっかりと腰が着く木製のシート、チャート・計器類を整理しやすい収納場所。ナビゲーションを確実にできる、作業スペースです。
- ⑧ **コンパクトオンウェイ**…ハッチは木製二分割差板、FRP製スライディング付。
- ⑨ **クォーターバース**…左右両サイドに設けました。ハルサイドとキャンバスウォールの間には大きなポケット付です。

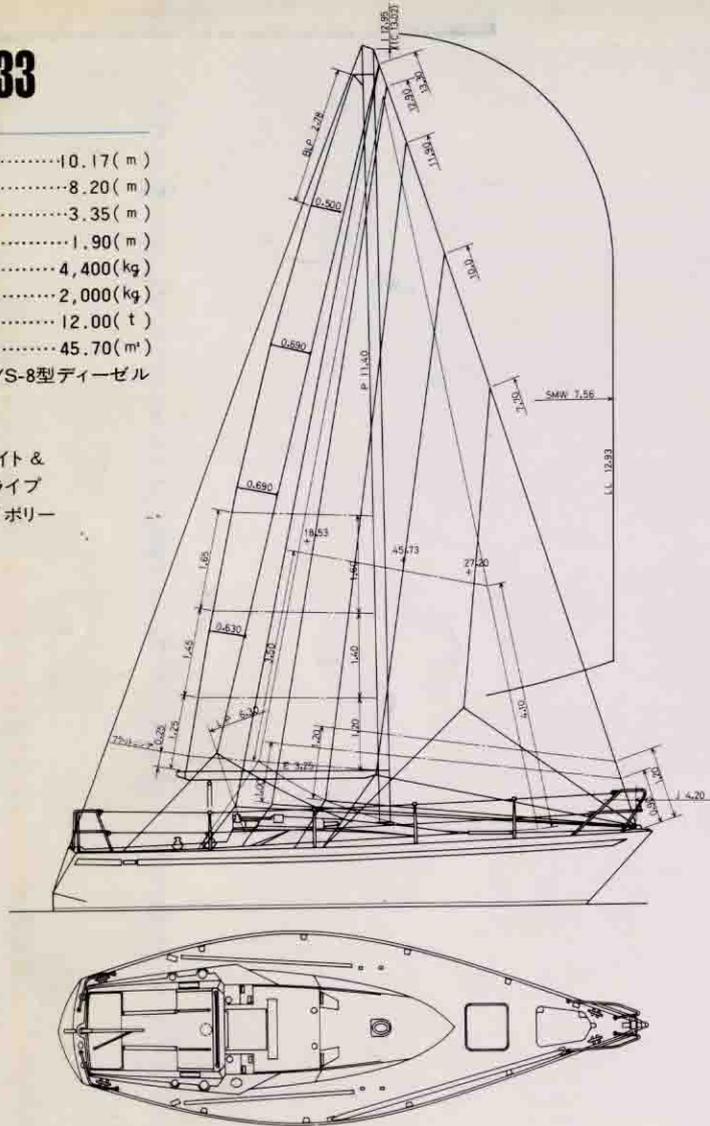
YAMAHA-33

主要諸元

全長	10.17 (m)
水線長	8.20 (m)
全幅	3.35 (m)
吃水	1.90 (m)
排水量	4,400 (kg)
バラスト重量	2,000 (kg)
総トン数	12.00 (t)
全セール面積	45.70 (㎡)
補機	YS-8型ディーゼル

カラーリング

ハル：スノーホワイト &
カラーストライプ
デッキ：ライトアイボリー



標準装備

- FRP製ハルとデッキ(ノンスリップ処理)
- スケグ付FRPラダー 積層合板製ティラーアルミティラーエクステンション
- 鉛製バラストキール(FRPコーティング)
- アルミ製スパー
(ヤマハ純正、耐蝕アルマイト加工)
マスト：スルーデッキ、インナーハリヤード方式及びハリヤードコックピット集中式、シングルスプレッダー
ブーム：スラブリーフ装置、ブームリフト付スピナーポール
- スタンディングリギン(タンバック付) 一式
リギンサイズ：フォア・バック=8^m
アッパー=7^m
ロー・インナー=6^m
- ランニングリギン(カラーロープ) 一式
- ブームバング 一式
- ウィンチ類 ジブシートウィンチ：バーロー×2
#27 ステンレス 2スピード
スピンシートウィンチ：バーロー×2
#22 クローム 2スピード
ハリヤードウィンチ：バーロー ×2
#18 クローム 2スピード
リーフィングウィンチ：ロム ×2
アルミ 1スピード
- メインシートトラベラー装置
- スピナーカー装置 一式
- バウ・スタンバルピット及びスタンション 一式
ビニールコーティングダブルライフライン
- スカイライトハッチ 開口部650^{mm}×700^{mm}
- アンカーウェル(27kgアンカーまで収納可能)
- ベンチレーター カウルベンチレーター ×4
スカイライトベンチレーター×1
タノイベンチレーター ×1
- 手動式ビルジポンプ：ヘンダーソン
- ドッグハウス上ハンドレール 2本
- コックピット物入れ 2ヶ所
- 金物・部品類 シートストッパー：ロム ×5
ブロック類：リューマー、フィロ
メインシートトラベラー：ロン
スタン
クリート類：輸入及びヤマハ
その他は国産及びヤマハ純正

- バース フォクスル：Vバース 2名分
メインキャビン：パイロットバース
2名分 バイブ式セティバース 2名分
クォーターバース 2名分
(各バース手織カバー、フォーム入クッションマット付)
- 化粧室 洗面台、清水ポンプ、小物入れ、スルハルマリントイレット：ウィルコックス
- ギャレー設備
ジンバル式灯油ストーブ (オフティマス 2口)
ステンレス製シンク、アイスボックス 50ℓ
フット式清水ポンプ
- 大型メインテーパー 1,080^{mm}×750^{mm}
マスト取り付け、上下スライド、脱着可能
- ナビゲータースペース
チャートテーブル 1,000^{mm}×800^{mm}、ドロアー
木製ナビゲーターシート、チャート収納スペース
- キャビン内ハンドレール 左右2本
- コンパニオンハッチ
木製二分割差板、FRP製スライディング
- FRP製清水タンク 70ℓ(コックピットフロア下)
- 電気装置 キャビンライト ×9
サイドライト<バウバルピット下>
スタンライト<アフトデッキ>
マストライト<マスト中央>
フレキシブルチャートライト
スイッチパネル<ヒューズボックス付>
バッテリー<12V-70A>
- セール メインセール 10オンス
レギュラージブ 8オンス

オプション装備品

- メーターボックス
- フォールディングプロペラ
- スプレッターライト
- 電動ビルジポンプ
- バックステンション<工場標準>
- ツインスピナーシステム
- 予備ウォータータンク 30ℓ
- 船底塗装

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

免許のお申し込みから取得までヤマハはお世話します。

※製品お買上げの際は取扱説明書をよくお読みください。